

(解答・配点)

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第1問 (6)	1	1	③	2	
	2	2	④	2	
	3	3	③	2	
小計					
第2問 (10)	1	4	①	2	
	2	5	②	2	
	3	6	①	2	
	4	7	④	2	
	5	8	④	2	
小計					
第3問 (9)	1	9	②	3*	
		10	③		
		11	①		
		12	④		
	2	13	④	3	
3	14	④	3		
小計					
第4問 (12)	1	15	②	3	
	2	16	①	3	
	3	17	②	3	
	4	18	③	3	
小計					
第5問 (16)	1	19	③	3	
	2	20	②	3	
	3	21	④	2	
		22	②	2	
	4	23	②	3	
5	24	②	3		
小計					
(注)					
1 *は、全部正解の場合のみ点を与える。					
2 - (ハイフン) でつながれた正解は、順序を問わない。					
問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第6問 (18)	1	25	①	3	
	2	26	①	3	
	3	27-28	③-⑤	3*	
		29	④	3	
	4	30	①	3	
5	31	②	3		
小計					
第7問 (15)	1	32	①	3	
	2	33	④	3	
	3	34	①	3*	
		35	⑤		
		36	④		
37		②			
4	38-39	①-③	3*		
5	40	④	3		
小計					
第8問 (14)	1	41	②	2	
	2	42-43	②-④	3*	
	3	44	②	3	
	4	45	④	3	
	5	46	④	3	
小計					

第1問

解答

問1-③ 問2-④ 問3-③ (各2点)

出典 Original Material

全訳

あなたは自分の通う大学の近くにあるショッピングモールのウェブサイトを見ています。そこで、ショッピングモールが行う環境保護プログラムについての情報を見つけます。

服を再利用して、新生活を始めよう！  
昔大好きだった服を、特別なクーポンに

私たちが毎日着ている服をつくるために、天然資源が多く使用されています。しかし、昨年捨てられた服の量は、アメリカだけでも1,100万トンにのぼりました。これは過去最悪の数字です！  
そこで、この問題に対して私たちにできることは何でしょうか？ それは、再利用です！

私たちの取り組み

私たちの服回収計画は、ちょうど3年前に開始されました。以下のようにして参加していただくことが可能です：

1. 不要な服は、捨てるのではなく、私たちシルバースカイモールにお持ちください。
2. 服（ブランドや状態は問いません）をレジまでお持ちください。  
※シルバースカイモール以外の店舗で購入されたアイテムも受け付けています。
3. 1点につき、当モールでの次のお買い物時に使える5ドルのクーポンを1枚差し上げます。（一度に3点までご持参いただけます。もしメンバーズカードをお持ちになるか、メンバーズカードにお申し込みいただければ、追加でもう1点寄付いただくことが可能です）

昨年は皆様のおかげで、1トン分の服地が回収でき、その再利用に成功しました。回収された服は、他のどなたかが再び着る場合、新しい服に作り変えられる場合、そして買い物袋や機械の部品など他の製品にリサイクルされる場合があります。

日程

4月20日土曜日～4月23日火曜日 午前9時～午後4時

※このキャンペーンには、上記の期間中おひとり様につき1回のみご参加可能です。

特別な価格で衣服を手に入れたい？

回収された衣服の一部は、古着として5月から私たちのショッピングモールで売りに出されます。このイベントの開催中、もし品物の写真を見たい場合は、特設ウェブサイトをご覧ください。

<https://silversky.trade-in.example>

設問解説

問1  正解③

「もしメンバーズカードを持っていれば、最大で分のクーポンを取得できる」

- ① 10ドル
- ② 15ドル
- ③ 20ドル
- ④ 25ドル

正解は③。Our projectの3の項目(We will give...)に、「服1点につき5ドル分のクーポンがもらえる」、「一度に3点まで服を持ってこることが可能」、「メンバーズカードがあれば1点追加で持ってこることが可能」とあるため、5ドル×4で20ドル。Dateの項目に「期間中おひとり様につき1回のみご参加可能です」とあり、これ以上追加でクーポンを取得することはできないため、正解は③。

問2  正解④

「去年はだった」

- ① ウェブサイト上でのクーポンの配布を開始した年
- ② シルバースカイモールが初めて1,000kgを上回る不要な衣服を回収した年
- ③ この衣服回収計画が始まった年
- ④ アメリカで捨てられた服の量が最悪だった年

正解は④。表の一番上の説明の第2文(However, last year ...)に、去年はアメリカで1,100万トンの服が捨てられ、それは過去最悪だったと記述があるため、④が正解。

ウェブサイト上でのクーポン配布については記述がないため、①は誤り。②は、「初めて」や「1,000kgを上回る」という部分が、本文の内容と合わない。この衣服回収計画は3年前に始まったという記述があるため③も誤り。

問3  正解③

「このプログラム中、あなたはことはできない」

- ① 他の国から購入した服を持ってこる
- ② どんな服が売りに出されるかをインターネットで調べる
- ③ 自分が売りたい服を郵送する
- ④ 次にモールに来た時にクーポンを使用する

正解は③。「売りたい服を郵送できる」という記述は本文中にないため、③が正解。

他の場所で買った衣服を持ってきても良いと書いてあるため、①は誤り。古着として売りに出される品物はウェブサイトで見られるとあるため、②は誤り。クーポンは次にモールで買い物をするときに使用できると書いてあるため、④は誤り。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

- ◇ environmentally-friendly ㊦「環境にやさしい」
- ◇ carry O out 「Oを実行する」

[本文]

- ◇ clothes ㊦「衣服」
- ◇ natural resource 「天然資源」
- ◇ dump ㊦「…を捨てる」
- ◇ issue ㊦「問題」
- ◇ instead of O 「Oではなく」
- ◇ unwanted ㊦「不要な」
- ◇ condition ㊦「状態」
- ◇ donate ㊦「…を寄付する」
- ◇ reboot ㊦「…を再起動する」
- ◇ amount ㊦「量」
- ◇ tackle ㊦「…に取り組む」
- ◇ clothing ㊦「衣服」
- ◇ throw O away 「Oを捨てる」
- ◇ turn in O 「Oを提出する」
- ◇ purchase ㊦「購入」 ㊦「…を購入する」
- ◇ textile ㊦「服；布」

- ◇ garment ㊦「衣服」
- ◇ secondhand ㊦「中古の」
- ◇ distribution ㊦「配布」
- ◇ send in 「(郵便・メールなどで)提出する；送る」
- ◇ product ㊦「製品」
- ◇ available ㊦「利用可能な」
- ◇ worst ㊦「最悪の」

[設問文・選択肢]

第2問

解答

問1 - ① 問2 - ② 問3 - ① 問4 - ④ 問5 - ④ (各2点)

出典

Original Material

全訳

あなたは生徒会のメンバーです。メンバーたちは生徒が町のごみを清掃するのを手助けするプロジェクトについて話し合ってきました。アイデアを得るため、あなたはスクール・チャレンジに関するレポートを読んでいます。それは日本のある中学校で教えている外国語指導助手が書いたものです。

クリーンアップ・チャレンジ

町の環境美化運動に呼応して、私たちの中学校では地域清掃活動に取り組みました。私も通学路に空き瓶や紙くずなどのごみが多いと感じていたので、学校周辺の環境を改善する良い機会だと思いました。私たちがこの活動に取り組み始めたのは、生徒たちに町を清潔に保つ大切さを理解させる手助けをするためでした。合計 250 名の生徒が 1 月 10 日から 2 月 10 日まで毎週金曜日に参加しました。彼らは通学途中に拾ったごみを特製のビニール袋に入れて学校に持ち運びました。興味深かったのは、町の西部の生徒たちの方が他の地域の生徒たちよりも多くのごみを拾ったということでした。この原因は何だったのでしょうか？（以下の）フィードバックに基づけば、この問いに対する答えがあるようです。

参加者からのフィードバック

AS：このプロジェクトのおかげで清掃の大切さを実感しました。道がきれいになると自分の心もきれいになるようでした。

BK：私の友人の一部は自転車で通学しているため、ごみを拾うことが難しかったようです。

SC：私はどこに多くのごみが落ちているのかに関する地図を作りました。駅からの距離とごみの量の間には、顕著な関連性はないようです。

JD：慎重にごみの分別をしました。たばこの吸い殻が一番多く、次にプラスチックごみ、紙くず、空き缶の順でした。路上でタバコを吸うことは私たちの町では禁止されているので、大変頭にきました。

ML：私たちの町の西部から通ってくる 1 人のクラスメートの方が私より多くのごみを拾っていました。これは、そちらの方のにぎやかな商店街があることと関係しているのかもしれませんが。

設問解説

問1 4 正解①

「クリーンアップ・チャレンジの目的は、生徒が 4 ことを手助けすることだった」

- ① 清潔な環境の必要性を理解する
- ② 地域社会の価値ある一員となる
- ③ 地域のごみの関係性を認識する
- ④ さまざまな種類のごみを理解する

正解は①。クリーンアップ・チャレンジに関する本文の第3文 (We started this ...) に「私たちがこの活動に取り組み始めたのは、生徒たちに町を清潔に保つ大切さを理解させる手助けをするためでした」とあり、①が適切だとわかる。

②は文章中に記述がない。③、④はフィードバック中に該当すると考えられる記述があるが、この運動が行われた目的とは言えないため、不適切である。

問2 5 正解②

「クリーンアップ・チャレンジに関する1つの事実は 5 ということだ」

- ① 冬の間に2ヵ月間行われた
- ② 設定期間中に少なくとも4回行われた
- ③ 生徒の大半は町の西部から来ていた
- ④ 生徒は自家製の袋を使わなければならなかった

正解は②。クリーンアップ・チャレンジに関する本文の第4文 (A total of ...) に「合計 250 名の生徒が 1 月 10 日から 2 月 10 日まで毎週金曜日に参加しました」とあり、この活動が1ヵ月間続き、週1回の参加で少なくとも4回は行われたことがわかるため、②が適切である。

①は本文内容と矛盾する。③は本文中に記述がない。④は本文中に「特製のビニール袋を使う」という記述があるが、自家製とは明示されていないため不適切である。

問3 6 正解①

「フィードバックによると、6 は参加者によって報告された活動だった」

- A：さまざまな種類のごみを調べること
- B：ごみがどこで見つかったのか記録すること
- C：ごみを家に持ち帰ること
- D：人々に喫煙しないように注意すること

- ① AとB
- ② AとC
- ③ AとD
- ④ BとC
- ⑤ BとD
- ⑥ CとD

正解は①。フィードバック中のSCのコメントに「私はどこに多くのごみが落ちているのかに関する地図を作りました」とあり、ごみが落ちている場所に関する記録をつけていたことがわかるため、Bは適切である。また、JDのコメントに「慎重にごみの分別をしました」とあり、落ちているごみの内訳を調べたという内容があるため、Aも適切である。以上より、①AとBが正解である。

CとDは本文中に記述がない。

問4 7 正解④

「クリーンアップ・チャレンジに関する参加者の意見の1つは 7 ということだ」

- ① 自転車で通学する生徒にはより効率が良かった
- ② 生徒の多くはごみを拾うことが習慣となった
- ③ タバコを吸うことをできるだけ早く禁止すべきだ
- ④ 町がきれいになればなるほど、ますます参加者の気分も良くなった

正解は④。フィードバック中のASのコメントに「道がきれいになると自分の心もきれいになるようでした」とあるため、④が適切である。

①は、BKのコメントに、自転車通学者はごみを拾うのが難しかったとあるため、不適切である。②は、本文中に記述がない。③は、JDのコメントに、路上喫煙は禁止されているとあるため、不適切である。

問5  正解④

「筆者の問いは  によって答えられている」

- ① AS
- ② BK
- ③ JD
- ④ ML
- ⑤ SC

正解は④。クリーンアップ・チャレンジに関する本文の第6文(What was interesting ...)、第7文(What was the ...)に「興味深かったのは、町の西部の生徒たちの方が他の地域の生徒たちよりも多くのごみを拾ったということでした。この原因は何だったのでしょうか?」とあり、西部の生徒たちがより多くのごみを拾った事実に筆者は疑問を抱いている。それに対して、フィードバック中のMLのコメントに「私たちの町の西部から通ってくる1人のクラスメートの方が私より多くのごみを拾っていました。これは、そちらの方にぎやかな商店街があることと関係しているのかもしれませんが」とその疑問に対する回答が述べられているため、④が適切である。

他の選択肢はこの疑問に対して回答を述べていないため、不適切である。

主な語句・表現

・問題冊子を参照のこと。

[リード文]

- ◇ student council 「生徒会」
- ◇ trash ㊦ 「ごみ；くず」
- ◇ assistant language teacher 「外国語指導助手」

[本文]

- ◇ in response to ... 「…に応じて」
- ◇ beautification ㊦ 「美化」
- ◇ campaign ㊦ 「運動；キャンペーン」
- ◇ work on ... 「…に取り組む」
- ◇ litter ㊦ 「ごみ；くず」
- ◇ empty ㊦ 「空の；中身のない」
- ◇ opportunity ㊦ 「機会」
- ◇ a total of ... 「総数…」
- ◇ participate ㊦ 「参加する」
- ◇ pick up ... 「…を拾う」
- ◇ on one's way to ... 「…に行く途中で」
- ◇ plastic bag 「ビニール袋」
- ◇ based on ... 「…に基づけば」
- ◇ feedback ㊦ 「反応；フィードバック；意見」

[フィードバック]

- ◇ thanks to ... 「…のおかげで」
- ◇ commute ㊦ 「通勤する；通学する」
- ◇ amount ㊦ 「量；総額；総計」
- ◇ separate ㊦ 「…を分ける」
- ◇ cigarette butt 「タバコの吸い殻」
- ◇ common ㊦ 「ありふれた；よく見られる」
- ◇ object ㊦ 「物；物体」
- ◇ ..., followed by ~ 「…、その後～が続く」
- ◇ prohibit ㊦ 「…を禁止する」
- ◇ upset ㊦ 「取り乱している；腹を立てている」
- ◇ be related to ... 「…に関係 [関連] のある」
- ◇ busy ㊦ 「にぎやかな」

第3問

解答

問1 -  ②,  ③,  ①,  ④  
 問2 - ④ 問3 - ④

(完答で3点)  
(各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは、友人の1人が貸してくれた雑誌の中に、成功に関する以下の記事を見つけました。

ぼろから富へ  
サリー・エリス

ハワード・シュルツについてあなたは聞いたことがないかもしれないが、彼が変革した会社のことはおそらく知っているだろう。1953年にニューヨークの貧しい家庭に生まれた彼の人生における第一の目標は成功してより明るい未来を築くことであり、彼は良い成績を収めようと学校で奮闘した。

シュルツは後にスポーツの天才であると判明し、またその能力ゆえに大学では学費免除を受けた。卒業後シュルツは、他の会社と並んでコーヒーメーカーを扱う小さな会社でも販売業務を行い、そこで急速に昇進した。最終的に彼は、シアトルにいくつか店舗のあるコーヒー豆の会社の広告部長になった。この小さなチェーン店の名前はと言えば、スターバックスだった。

イタリア旅行に行った際、シュルツは当地のカフェ文化に感銘を受け、人々が居心地良く集まっておしゃべりできる喫茶店を開くようスターバックスに提案した。着想が組織に合わないのではないかと最高経営者たちが疑うときでさえ、彼らはスタッフにその実行を許可する場合があった。そしてアメリカの大衆はシュルツの着想が大いに気に入ったのである。彼はそれからスターバックスから離れては戻ることを二度行い、最終的には企業の頭取となってそれをアメリカ合衆国中に広め、さらには2012年までに39カ国へと出店した。皮肉にも、隣接するスターバックスの店舗が互いに競合し閉店する場合もあった。ほどなくシュルツは、アメリカでトップの金持ちの1人としてフォーブズ誌に載った。

シュルツは自分の会社のトップに上りつめて以来、持てる力のすべてを良い方向へと使ってきた。そしてよく知られているようにかつてある投資家を同性婚に反対していることについて批判し、その投資家に自分の金を別の会社を後援するために使うよう提案さえした。彼は職場で決して嘘をつかないことに対して賞を与えられ、公正な商慣習に関する講座を教えるようあるアメリカの大学に招かれた。彼は環境に優しい実業界という理念を支持しており、石油やガスへの課税がより厳しくなるよう望んでいる。

設問解説

問1 9 正解 ②, 10 正解 ③, 11 正解 ①, 12 正解 ④

「以下の出来事 (①～④) を起きた順に並べよ」

- ① シュルツはスターバックスの頭取になった。
- ② シュルツはスターバックスへの新たなビジネス形態の導入を提案した。
- ③ シュルツはスターバックスで働くのをやめた。
- ④ シュルツは自分の影響力を建設的に使い始めた。

第3段落第1文 (On an Italian ...) にあるように「喫茶店を開くよう提案」した後、同段落第3文 (He then left ...) にあるように「スターバックスから離れては戻ることを二度行い」、さらに同文にあるように「最終的には企業の頭取」となってそれ以来、最終段落第1文 (Schultz has used ...) にあるように「持てる力のすべてを良い方向に使ってきた」のであるから、それぞれに対応する ②, ③, ①, ④ が、それぞれ 9, 10, 11, 12 に対する正解となる。

問2 13 正解 ④

「シュルツの人生についてわかっている1つの事実は、彼が 13 ということである」

- ① 学校で絶えず面倒を引き起こした
- ② 伝統的なアメリカの慣習を好んだ
- ③ 高価なエネルギー源を使用した
- ④ アメリカで最も富裕な人々のうちの1人だった

正解は ④。第3段落最終文 (Soon after, Schultz ...) に「シュルツはアメリカでトップの金持ちの1人としてフォーブズ誌に載った」という記述が見られるので、④が正解。他の選択肢はいずれも、本文に書かれていない内容。

問3 14 正解 ④

「この話から、スターバックスは 14 ということがわかった」

- ① 貧しい暮らしの人にとって利用しやすい、安く利用できる店として始まった
- ② 早い時期に相当の難題に直面し、廃業しかかった
- ③ 国際的なチェーン店を作り上げるために、自ら世界中のレストランからアイデアを集めた
- ④ 従業員の提案に耳を傾け、新しいことを試すことを厭わなかった

正解は ④。第3段落第2文 (Even when the ...) に「着想が組織に合わないのではないかと最高経営者が疑うときでさえ、彼ら [=スターバックスの最高経営者たち] はスタッフにその実行を許可する場合があった」とあるため、④が正解。

他の選択肢はいずれも、本文に書かれていない内容。

主な語句・表現

[本文]

・問題冊子を参照のこと。

- ◇ rag ㊦「ぼろ(きれ)」
- ◇ most likely 「たぶん; 十中八九」
- ◇ Born into ... 「…に生まれて」 分詞構文。意味上の主語である he [= Howard Schultz] が文の主語である his number one goal in life と一致していない点で厳密に言えば文法から外れているが、現実の英語ではそう珍しいことではない。
- ◇ natural ㊦「生来の達人; 天才」
- ◇ coffee-maker ㊦「コーヒーメーカー」ここでは形容詞的に company を修飾している。
- ◇ socialize ㊦「うち解けて[社交的に]交際[おしゃべり]する」
- ◇ incorporate ㊦「…を組み入れる」
- ◇ list ㊦「…を名簿に載せる」
- ◇ Forbes Magazine 「フォーブズ誌」アメリカの経済雑誌。
- ◇ riches ㊦「富; 財産」通例複数扱いされる。
- ◇ free place 「授業料免除の学籍」
- ◇ soon after 「すぐ後に」

[設問文・選択肢]

- ◇ famously ㊦「よく知られているように」
- ◇ gay marriage 「同性愛[間]結婚」
- ◇ even suggesting ... 「…と提案しさえして」 分詞構文。
- ◇ boost ㊦「…を後援[宣伝]する」
- ◇ concept ㊦「概念; (基本) 理念」
- ◇ criticize O for ... 「Oを…のことで批判する」
- ◇ business practice 「商慣習」
- ◇ harshly ㊦「厳しく」
- ◇ constructively ㊦「建設的に」
- ◇ accessible to ... 「…にとって利用[入手]しやすい」
- ◇ in poverty 「貧困のうちに」
- ◇ go out of business 「廃業する」
- ◇ early on 「早い時期[段階]に」

第4問

解答

問1 - ②

問2 - ①

問3 - ②

問4 - ③

(各3点)

出典

Original Material

全訳

英語の授業であなたは関心のある環境問題についてのエッセイを書いています。これが最も新しい草稿です。あなたは今、先生からのコメントに基づいて、修正に取り組んでいます。

紙の使用を減らすこと	コメント
<p>2021年、世界中の人々は4億1,700万トンの紙を使用しました。これほどの多量の紙を生産することは、森林伐採やエネルギーと水の使用や汚染を含め、環境に大きな影響を及ぼします。(1)対照的に、紙はゴミの埋立地におけるすべての廃棄物の約26%を構成しています。こうした紙の廃棄物の多くは仕事場で生み出されていますが、私たちは日常生活の中で紙の使用を減らす努力をすることもできます。</p>	<p>(1) ここには間違った表現が使用されました。変更してください。</p>
<p>第一に、私たちは使い捨てのペーパータオルやティッシュの使用を減らすべきです。多くの人たちが使い捨てのペーパータオルやティッシュを使って家を掃除しています。これはとりわけ、特にこぼれた液体を掃除するときに、台所において言えることです。(2) <sup>△</sup>可能なところはどこでも、ペーパータオルを使わずにこうしたことを行うべきです。</p>	<p>(2) 重要な1文が欠けています。あなたは私たちが何をすることを推奨しているのですか。</p>
<p>第二に、(3)みなさんは読書をたくさんするのでしょうか？ アメリカの出版業界は、本を生産するために1年に約3,200万本の木を使用しています。再生紙の使用を増やすことがこの業界の責任なのですが、本を買う代わりに図書館から本を借りることによって、あるいは印刷された本ではなく電子書籍を購入することによって、みなさんも貢献することができます。</p>	<p>(3) 主題文の文体を変更してください。</p>
<p>最後に、請求書や銀行取引明細書をデジタル版に変えるべきです。最近まで、ほとんどの家庭は紙の請求書を受け取っていましたが、それは紙を浪費するばかりでなく、配達する間にエネルギーを使用してもいます。請求書や銀行情報をオンラインで入手することで、紙と時間とエネルギーを節約することができます。</p>	<p>(4) ここで3番目のポイントを要約してください。</p>
<p>先生のコメント 大変努力しましたね！ 私もそうしたことのいくつかを行った方がいいでしょう。(3)</p>	

設問解説

問1 15 正解②

「コメント(1)に基づくと、使用した表現に取って代わる最もよい表現はどれか」 15

- ① 結果として
- ② 加えて
- ③ 言い換えれば
- ④ 一方

正解は②。下線部(1)の直前では、多量の紙を使用することによる、森林伐採・エネルギーと水の使用・汚染といった環境に及ぼされる悪影響が言及され、下線部(1)の直後でも、紙がゴミの埋立地における廃棄物の約26%を構成しているという、廃棄物となった紙の好ましからぬ面、言い換えれば悪影響が言及されている。つまり、下線部(1)の前後の内容はともに紙のもたらす悪影響であることから、「対比対照」ではなく「添加」の関係にあると判断できる。よって正解は②の「加えて」となる。

①、③、④はいずれも自然な文脈とはならないので不可。

問2 16 正解①

「コメント(2)に基づくと、追加するのに最もよい文は何か」 16

- ① しかし、この仕事は再利用できるものを使って行うことができるでしょう。
- ② 私はより品質の良いタオルを使うことが重要だと考えます。
- ③ 台所で飲み物をこぼすのを避けることが重要です。
- ④ したがって、家庭では一層気をつけるべきです。

正解は①。第1段落では、環境保護のために日常生活の中で紙の使用を減らすことが可能であると述べられ、その第1の方法として、第2段落の(2)の前では、使い捨てのペーパータオルやティッシュの使用を減らすべきであるという提案がなされている。さらに(2)の後では、第1の方法に代わるものとしてペーパータオルを使わずにこうしたこと〔掃除をすること〕を行うべきであるという提案がなされている。したがって、(2)に、使い捨てのペーパータオル以外のもの、すなわち再利用できるものを使うことができるという内容が入れば、筆者が推奨していることを表す文になる。よって正解は①となる。

②、③、④はいずれも自然な文脈とはならないので不可。

問3 17 正解②

「コメント(3)によれば、どんな表現を疑問文と取り替えるべきか」 17

- ① 紙の使用量が少ない本を購入するべきです
- ② 本を読む方法を変えるべきです
- ③ 捨てる本の数を減らすべきです
- ④ 読む本の数を減らすことについて考えるべきです

正解は②。下線部(3)の2文後では「再生紙の使用を増やすことがこの業界の責任なのですが、本を買う代わりに図書館から本を借りることによって、あるいは印刷された本ではなく電子書籍を購入することによって、みなさんも貢献することができます」と述べられているが、それは本を読む方法を変えることによって私たちが紙の使用を減らすことに貢献できることを意味していると判断できる。よって、下線部(3)を②の「本を読む方法を変えるべきです」にすれば疑問文を肯定文の文体に変えてこの段落の主題を表現できる。

①、③、④はいずれもこの段落で述べられている内容ではないので不可。

問4 18 正解③

「コメント(4)に基づくと、どの表現を追加するべきか」 18

- ① そして手紙を配達してもらうのを避けます
- ② そして利用する銀行を変えます

- ③ そして請求書をデジタル方式で配信してもらう
- ④ そして消費するエネルギーを減らす

正解は③。コメント(4)には「ここで3番目のポイントを要約してください」とある。(4)を含む段落の前までの段落構成は以下のようになっている(カッコ内の数字は段落番号を表す)。

- [1] 主題 「日常生活の中で紙の消費を減らすことができる」
- [2] 例示1 「使い捨ての清掃用品の使用量を減らしたり, そうしたものを使わないこと」
- [3] 例示2 「読書の仕方を変えること」
- [4] 例示3 「請求書や銀行明細書をデジタル版に変えること」

以上から, この文章全体の主題である「紙の消費量を減らすこと」における3番目のポイントは第4段落の内容である「請求書や銀行明細書をデジタル版に変えること」であるとわかる。したがって, 正解は③となる。

①, ②, ④はいずれも第4段落の内容とはなっていないので不可。

主な語句・表現

[リード文]

- ◇ draft ㊦「草稿; 下書き」
- ◇ revision ㊦「修正」
- ◇ work on ... 「…に取り組む」
- ◇ based on ... 「…に基づいて [た]」

[第1段落]

(In 2021, people ...)

- ◇ major ㊦「大きな; 重大な」
- ◇ including ... 「…を含めて」
- ◇ in contrast 「対照的に」
- ◇ landfill site 「(ゴミの) 埋立地」
- ◇ effect ㊦「影響」
- ◇ deforestation ㊦「(森林の) 伐採」
- ◇ make up ... 「…を構成する」

[第2段落]

(First, we should ...)

- ◇ disposal ㊦「使い捨ての」
- ◇ spilled ㊦「こぼれた」
- ◇ wherever possible 「可能なところはどこでも」
- ◇ single-use ㊦「1回使用の; 使い捨ての」
- ◇ liquid ㊦「液体」

[第3段落]

(Second, <sup>(3)</sup> do ...)

- ◇ publishing industry 「出版業界」
- ◇ purchase ㊦「…を購入する」
- ◇ recycled paper 「再生紙」
- ◇ electronic book 「電子書籍」

[第4段落]

(Finally, we should ...)

- ◇ bill ㊦「請求書」
- ◇ delivery ㊦「配達; 配送」
- ◇ bank information 「銀行情報」
- ◇ bank statement 「銀行取引明細書」
- ◇ access ㊦「…を入手する」

[最終段落]

(In conclusion, there ...)

- ◇ in conclusion 「結論として」
- ◇ consume ㊦「…を消費する」
- ◇ reliance on ... 「…への依存」

[コメント]

- ◇ recommend ㊦「推奨する; 勧める」
- ◇ topic sentence 「主題文」
- ◇ style ㊦「文体」
- ◇ summarize ㊦「…を要約する」

[設問文・選択肢]

- ◇ replace ㊦「…に取って代わる」
- ◇ avoid -ing 「-することを避ける」
- ◇ much more careful「一層気をつける[注意する]」 much は直後の比較級を強調している。
- ◇ replace A with B 「AをBに取り替える」
- ◇ having letters delivered 「手紙を配達してもらうこと」 have O p.p. 「Oを…してもらう; Oを…される」
- ◇ digitally ㊦「デジタル方式で」
- ◇ reusable ㊦「再利用できるもの」
- ◇ spill ㊦「…をこぼす」

第5問

解答

問1 - ③	問2 - ②	(各3点)
問3 - ㊦	問4 - ㊦	(各2点)
問4 - ②	問5 - ②	(各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは先生から効果的な読書法についての発表をするように言われ, 2つの記事を読んで, 学んだことを次の授業で発表しようと考えています。

役に立つ習慣: 再読

ジェームズ・キング

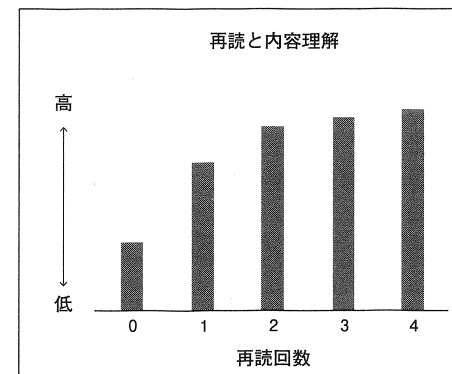
マウントシティ中学校図書館司書

再読とは, 本や記事や何であれ書かれたものを, すでに一度読んだ後でもう一度読むことだ。文章をより深く理解したい, 記憶をよみがえらせた, 単に好きな本をもう一度読みたいといった読者たちの間では, 一般的な習慣である。再読は, 言語学習者にとっても有益だ。文章を再読することで, 学習者は語彙力, 理解力, 流暢さを向上させることができる。また, 試験勉強や論文執筆, プレゼンテーションの準備など, 学術的・職業的な目的を達する手段としても再読は利用できる。

文章を再読すると, 読者は最初に読んだときに見落としたことに気づくかもしれない。これは, 再読によって, 読者が筋書きや全体的な構造ではなく, 文章の細部に集中できるようになるからだ。読者は以前は明らかではなかった新たな理解やつながり, 意味を見つけるかもしれない。さらに, 再読することで, 読者が最初に読んだときにははっきりしなかったパターンやテーマがわかることも多い。このようにして, 文章を分析し, 自分なりの意見や解釈を形成することで, 読者は批判的思考力を養うこともできる。

しかし, 再読にはデメリットもある。特に長い文章の場合, 多くの時間が必要となる。また, 能動的でないため, 単調になったり, 退屈になったりすることもある。その上, グラフが示すように, 再読は必ずしも頻度に比例して効果を発揮するわけではない。

結論として, 再読は必ずしも必要ではないし, 効果的でもないかもしれないが, 読者が文章をより深く理解し, 言語能力を向上させ, 批判的思考能力を開発するのに役立つ習慣である。



効果的な読書戦略：インタラクティブ・リーディング

エリック・ブライアー

マウントシティ大学教授

インタラクティブ・リーディングは、積極的な参加と対話を通してテキストに取り組むプロセスのことをいう。ページ上の言葉をただ読むだけの受動的な読書とは異なり、インタラクティブ・リーディングでは、読者が批判的に考え、質問し、読むものとのつながりを形成することが求められる。

インタラクティブに読むためには、偏見のない好奇心旺盛な精神で文章に向かう必要がある。提示された情報をただ受け入れるのではなく、読者は積極的にその情報を理解し、解釈しようとしなければならない。このようなことには、質問をしたり、予測を立てたり、読むものを自分の経験や知識と結びつけたりすることが必要だ。

インタラクティブ・リーディングをするための効果的な方法の1つに、下の例のようなアノテーション（印やメモをつけること）がある。そうすることで、読者はその内容をよりよく記憶し、より深く関わり合うことができる。また、アノテーションを行うことで、読者が文章中の重要なテーマやアイデアを特定することも助長され、理解度を高めることができる。

アノテーションの例

目立たせる： 重要な部分にカラーペンで印をつける

下線を引く： 重要な単語やフレーズの下に線を引く

余白ノート： 文章中にコメントや質問を書き込む

付箋： 小さなメモを貼る

インタラクティブ・リーディングのもう1つの方法は、読書クラブ、教室での議論、友人との日常的な会話などを含む、他者との議論を通じて行うことだ。他の人と文章について話し合うことで、読者は新しい視点や洞察を得ることができ、また読むものへの自分自身の理解を深めることができる。

しかし、インタラクティブ・リーディングにはいくつかのデメリットもある。1つ目に、特に議論や活動が広範囲に及ぶ場合、多くの時間を要する。これは、スケジュールが多忙な人や時間の限られた人には好ましくない。2つ目に、インタラクティブ・リーディングは、テキストから議論や活動に焦点を移すことが多いため、読書プロセスそのものに対して注意が散漫になる可能性もある。最後に、テキストの解釈や分析が、集団の意見や見解に影響される可能性があり、個人の理解や批判的思考を制限する可能性がある。

設問解説

問1 19 正解③

「キングは19と考えている」

- ① 一読して理解することが重要である
- ② 本を読むと現実に引き戻される
- ③ 繰り返し読むことで文章への理解を深めることができる
- ④ 同じ文章を読み返すのはとてもわくわくする

正解は③。キングは自身のレポートの第1段落から第2段落までで、再読することの利点について述べ、第3段落では再読の欠点を述べてはいるが、最終段落は、「再読は必ずしも必要ではないし、効果的でもないかもしれないが、読者が文章をより深く理解し、言語能力を向上させ、批判的思考能力を開発するのに役立つ習慣である」と結論づけているので、再読つまり繰り返し読むことで理解が深まるという内容の③が正解となる。

①は再読を評価するキングの立場に矛盾している。②のようなことはキングのレポートでは述べられていない。④は第3段落第3文 (It can also ...) に「単調になったり、退屈になったりすることもある」と述べられているのと矛盾する。

問2 20 正解②

「ブライアーが提唱する読書法においては、読者は20ことができる」

- ① 情報をありのままに受け止める
- ② 新しいものの見方を得る
- ③ 言語能力を向上させる
- ④ 文章をより速く理解する

正解は②。ブライアーは自身のレポートの第4段落最終文 (By discussing the ...) で、「読者は新しい視点や洞察を得ることができ」と述べており、これと合致する②が正解となる。

①は第2段落第2文 (Rather than simply ...) に「提示された情報をただ受け入れるのではなく」とあるのと矛盾する。③はキングのレポートの第1段落第4文 (By rereading a ...) に記述されている内容であり、ブライアーの提唱する読書法に関するのではない。④は、ブライアーのレポートの最終段落第2文 (Firstly, it takes ...) に「多くの時間を要する」とあるのと矛盾する。

問3 21 正解④ 22 正解②

「いずれの読書法にも、それぞれ欠点がある。キングは、再読はあまり21ない傾向があるといい、その一方でブライアーは、インタラクティブ・リーディングの1つの欠点として、他人の見解が読者の22思考に影響する可能性があると言う。(それぞれの空所に、選択肢①～⑥の中から最適なものを1つずつ選びなさい)」

- ① 学術的
- ② 批判的
- ③ 広範囲
- ④ 興味深く
- ⑤ 論理的
- ⑥ 積極的

正解は21が④、22が②。キングが再読の欠点として挙げていることはキングのレポートの第3段落にあり、「時間を要すること」、「単調で退屈であること」そして「再読回数に比例して効果があるわけではないこと」が述べられている。よって21は④に決まる。一方ブライアーがインタラクティブ・リーディングの欠点として挙げていることは、ブライアーのレポートの最終段落に「長時間を要すること」、「読書そのものへの集中力が削がれること」そして「他人の意見や考えに左右され、理解や批判的思考が制限される可能性があること」が述べられている。よって22は②に決まる。

問4 23 正解②

「両筆者とも、効果的な読書には23が必要であることに同意している」

- ① 競争的な環境
- ② かなりの時間
- ③ 高い知性
- ④ 個人の情報

正解は②。前問の解説にもあるように、キングは自身のレポートの第3段落第2文 (It is time-consuming ...) で再読には時間がかかるということを述べ、ブライアーは自身のレポートの最終段落第2文 (Firstly, it takes ...) でインタラクティブ・リーディングは多くの時間がかかると述べていることから正解は②となる。



問5 24 正解②

「インタラクティブ・リーディングに関するブライアーの主張をさらに支持するのに最適な追加情報はどれか」 24

- ① 1冊の本からできるだけ多くの情報を吸収する方法
- ② 読書中にアノテーションを行う最も効果的な方法
- ③ 同じ本を読み返さない人が多い理由
- ④ ディベートスキルは人生にとって重要かどうか

正解は②。ブライアーは自身のレポートの最終段落においてインタラクティブ・リーディングの欠点について述べてレポートを終えているが、ブライアーのレポートの表題にもあり、ブライアーはインタラクティブ・リーディングに関して、効果的な読書戦略であると評価している。よって「ブライアーの主張をさらに支持する」のに必要な情報は、ブライアーがインタラクティブ・リーディングを行うためにすべきことの1つとしてアノテーションを挙げていることを考慮すると、選択肢の中では②の「アノテーションを行う最も効果的な方法」を加えれば良いとわかる。

①に関しては多くの情報を吸収することがインタラクティブ・リーディングの目的や効果であるとは本文中に述べられてはいないので不適切。③はキングのレポートに関する内容である。④はブライアーのレポートの第4段落には他人と文章について議論するという内容は出てくるが、これはディベートスキルについて述べているわけではないので不適切である。

主な語句・表現

・問題冊子を参照のこと。

[リード文]

- ◇ presentation 図「発表；プレゼンテーション」
- ◇ effective 図「効果的な」
- ◇ present 動「…を提示する」

[キングのレポート]

[第1段落]

- ◇ practice 図「行為；やること；習慣」
- ◇ article 図「記事」
- ◇ refresh 動「…をよみがえらせる」
- ◇ improve 動「…を改善する」
- ◇ comprehension 図「理解」
- ◇ tool 図「道具」
- ◇ paper 図「論文；レポート」
- ◇ reread 動「…を再読する」
- ◇ common 図「普通の」
- ◇ beneficial 図「利益がある」
- ◇ vocabulary 図「語彙」
- ◇ fluency 図「流暢さ」
- ◇ academic 図「学術的な」

[第2段落]

- ◇ miss 動「…を見逃す」
- ◇ allow O to - 「O が-することを可能にする」
- ◇ focus on ... 「…に集中する」
- ◇ plot 図「筋書き」
- ◇ structure 図「構造」
- ◇ apparent 図「明らかな」
- ◇ identify 動「…の正体を明らかにする」
- ◇ obvious 図「明らかな」
- ◇ critical 図「批判的な」
- ◇ interpretation 図「解釈」
- ◇ detail 図「詳細」
- ◇ overall 図「全体の」
- ◇ insight 図「深く正しい理解；洞察」
- ◇ additionally 圖「それに加えて」
- ◇ theme 図「テーマ」
- ◇ initial 図「最初の」
- ◇ analyze 動「…を分析する」

[第3段落]

- ◇ time-consuming 図「時間を消費する」
- ◇ boring 図「つまらない」
- ◇ not necessarily 「必ずしも…とは限らない」 部分否定。
- ◇ proportion 図「割合」
- ◇ monotonous 図「単調な」
- ◇ frequency 図「頻度」

[最終段落]

[ブライアーのレポート]

[第1段落]

- ◇ in conclusion 「結論として」
- ◇ interactive 図「相互の」
- ◇ engage 動「関わる；携わる」
- ◇ dialogue 図「対話」
- ◇ passive 図「受動的な；消極的な」
- ◇ consume 動「…を消費する」 この箇所では「読む」くらいの意味。
- ◇ critically 圖「批判的に」
- ◇ refer to ... 「…に言及する」
- ◇ participation 図「参加」
- ◇ unlike 圖「…とは違って」
- ◇ material 図「題材；素材」

[第2段落]

- ◇ approach 動「…に向かう；…に取り組む」
- ◇ curious 図「好奇心旺盛な」
- ◇ information presented 「提示された情報」 presented は過去分詞で、information を修飾している。
- ◇ seek to - 「-しようとする」
- ◇ prediction 図「予想」
- ◇ open 図「偏見のない」
- ◇ involve 動「…に関わる」

[第3段落]

- ◇ annotation 図「注釈をつけること」
- ◇ highlight 動「強調する」
- ◇ margin 図「余白」
- ◇ attach 動「…を貼り付ける」
- ◇ aid 動「一助となる」
- ◇ beneath 圖「…の下に」
- ◇ sticky 図「貼り付く」

[第4段落]

- ◇ informal 図「非公式な；日常の」
- ◇ ~ as well as ... 「…と同様に～」
- ◇ perspective 図「ものの見方」
- ◇ reinforce 動「…を強化する」

[最終段落]

- ◇ disadvantage 図「欠点」
- ◇ favorable 図「好ましい」
- ◇ distracting 図「気を逸らすような」
- ◇ shift away ... / shift ... away 「…を遠ざける」
- ◇ analysis 図「分析」
- ◇ extensive 図「広い」
- ◇ schedule 図「スケジュール」

[設問文・選択肢]

- ◇ repetition 図「繰り返し」
- ◇ method 図「方法論」
- ◇ logical 図「論理的な」
- ◇ considerable 図「かなりの」
- ◇ additional 図「追加の；さらなる」
- ◇ argument 図「主張」
- ◇ whether or not ... 「…かどうか」
- ◇ deepen 動「…を深める」
- ◇ affect 動「…に影響する」
- ◇ competitive 図「競争の」
- ◇ intelligence 図「知性」
- ◇ further 圖「さらに」
- ◇ absorb 動「…を吸収する」

第6問

解答

問1 - ①	問2 - ①	(各3点)
問3 - <input type="text" value="27"/> · <input type="text" value="28"/> - ③ · ⑤		(順不同・両方正解で3点)
<input type="text" value="29"/> - ④		(3点)
問4 - ①	問5 - ②	(各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは高校生がアルバイトをすることを許されるべきかどうかについてのエッセイに取り組んでいます。以下の各ステップに従っていきます。

- ステップ1：働いている学生に関するさまざまな見解を読んで理解する。
- ステップ2：高校生がアルバイトをすることを許されるべきかどうかについての判断を下す。
- ステップ3：追加の情報源を使って、エッセイの概要を作成する。

[ステップ1] さまざまな情報源を読む

筆者A (教師)

私が受け持つ高校のクラスの生徒の何人かが今アルバイトをしています。レストランで働いている者もいれば、カフェで働く者も、またある生徒はコンビニエンスストアで働いています。確かに、彼らは実世界に関していくつかの重要な教訓を学ぶことはできますが、私は彼らの健康を心配しています。彼らはいったんお金を稼ぎ始めると、さらに多くのお金を稼ぐためにより多くの時間をかけようと、これが彼らの睡眠に影響を及ぼします。1日の間に、学生が働き、勉強し、遊び、休息を取るための十分な時間はないのです。

筆者B (親)

私の息子は去年、カフェで働いていましたが、私は彼に仕事をやめるよう求めざるを得ませんでした。初め私は、彼がたくさんの交代勤務時間を引き受け、たくさんのお金を稼ぐことをとても誇らしく思っていました。彼は非常にストレスを受けるようになりました。息子は医科大学の入試に合格しようと努力していましたが、自分がしなければならない仕事量を少なく見積りすぎていました。勉強と仕事を両立させることは彼には不可能でした。私は、彼の妹が高校時代にアルバイトをすることは許可しないでしょう。

筆者C (レストラン経営者)

私は自分のレストランで高校生を何人か雇っています。私は彼らをスタッフの重要なメンバーとして評価しています。彼らは熱心にそして進んで学び、また一生懸命に仕事をしています。私は、若い年から仕事をするのは彼らに責任というものを教えてきたと思っています。私は若い従業員たちが責任ある大人に成長するのを見てきました。働いていない学生は私には子どもっぽく見えます。私も若い年から働き、それは私が実業家として成功することに役立ちました。すべての人たちが学業に関わる環境で成功する能力を望んでいたり、持っていたりするわけではないので、私は高校生が仕事の世界に入って行く機会を持つことは大事であると思うのです。

筆者D (警官)

私にはなぜ高校生が働きたいのかわかります。彼らは、友人たちと付き合うためにお金を稼ぎ始めたいと思っているのです。また、社会がどのように機能しているのかを学ぶことはよいことだと私は信じています。一方、私は安全性については心配しています。多くの若者は仕事場での交代勤務時間が終わった後、夜遅く歩いて帰宅しなければなりません。私は、大変な1日の後であまりに疲れすぎていて集中できなくなっている学生を巻き込んだ車や自転車の事故を数多く見てきました。私は自分の子どもには高校を卒業して大学生になるまでは働くことを禁じています。

筆者E (学生)

私はずっと内気な人間でしたが、私の両親が私に自宅近くのスーパーマーケットで働き始めることを勧めてくれました。私が働くのは週末だけですが、すでに寡黙ではなくなり、より自信を持つようになりました。私はあらゆる年代の、そしてあらゆる背景を持ったお客さんや同僚たちと話さなければならないので、この仕事のおかげでよりうまくコミュニケーションを取り、より責任のある人間になれたと思います。また何とか2,000ドルを越すお金を貯めることができ、私はそれを来年大学の授業料を支払うために使うつもりです。

設問解説

問1  正解①

「筆者AとDは両者とも  と言及している」

- ① アルバイトは学生に実世界を経験する機会を与える
- ② 学生は若い年から労働とお金の価値について学ぶ必要がある
- ③ 彼らは自分の子どもたちが放課後にアルバイトの仕事をすることを許していない
- ④ アルバイトの仕事をすることは高校生にとって動機を向上させる

正解は①。教師である筆者Aは第3文 (Certainly, they can ...) で「確かに、彼ら [アルバイトをする高校生] は実世界に関していくつかの重要な教訓を学ぶことはできますが、私は彼らの健康を心配しています」と述べ、警官である筆者Dは高校生がアルバイトをするよい点として第3文 (I also believe ...) で「また、社会がどのように機能しているのかを学ぶことはよいことだと私は信じています」と述べている。以上から、筆者AとDは両者とも「アルバイトは学生に実世界を経験する機会を与える」ことに言及していることがわかるので、正解は①となる。

②、④に関しては、いずれも筆者AとDが言及している内容ではないので不可。

③に関しては、筆者Dは最終文 (I have forbidden ...) で「私は自分の子どもには高校を卒業して大学生になるまでは働くことを禁じています」と言及しているものの、筆者Aは言及していないので不可。

問2  正解①

「筆者Cは  と言っている」

- ① アルバイトは、勉強が得意でない学生にとっては特に有益な経験である
- ② 高校生は安く使える従業員なので、彼は自分のレストランでは高校生を雇おうとしている
- ③ 高校生はあまりに若く経験も乏しいので、貴重な従業員にはなれない
- ④ 学生が若い年で働き始めるならば、実業家になる可能性がより高くなる

正解は①。レストラン経営者である筆者Cは最終文 (Not all people ...) で「すべての人たちが学業に関わる環境で成功する能力を望んでいたり、持っていたりするわけではないので、私は高校生が仕事の世界に入って行く機会を持つことは大事であると思うのです」と述べているが、これは人々の中には学業で成功する能力を望んでいたり持っていたりするわけではない者たち、すなわち勉強が得意でない学生たちもいて、そういった学生 [高

校生]にとって「仕事の世界に入っていく機会を持つことは大事である」, 言い換えれば「アルバイトは特に有益な経験である」ということを意味しているので, 正解は①とわかる。

②, ③, ④ はいずれも筆者Cが述べている内容となっていないので不可。

[ステップ2] 判断を下す

問3 [27]・[28] 正解③・⑤ [29] 正解④

「さまざまな見解を理解したので, 高校生がアルバイトをすることを許可することに関して判断を下し, それを以下のように書き出した。[27], [28], [29]を完成させるのにもっとも適切な選択肢を選びなさい」

あなたの判断: 高校生はアルバイトの仕事をするを許されるべきだ。

- ・ 筆者 [27] と [28] があなたの判断を支持している。
- ・ その2人の筆者の主要な論拠: [29]

[27] と [28] に入る選択肢 (順序は問わない)

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

正解は③と⑤。レストラン経営者である筆者Cは最終文(Not all people ...)の後半で「私は高校生が仕事の世界に入っていき機会を持つことは大事であると思うのです」と述べている。また学生である筆者Eは両親の勧めでアルバイトを始めたが, それが自分の性格や将来にとって有益であるとわかったことを第3文(I have to ...)~最終文(I have also ...)で「私はあらゆる年代の, そしてあらゆる背景を持ったお客さんや同僚たちと話さなければならぬので, この仕事のおかげでよりうまくコミュニケーションを取り, より責任のある人間になれたと思います。また何とか2,000ドルを越すお金を貯めることができ, 私はそれを来年大学の授業料を支払うために使うつもりです」と述べていることから, 筆者CとEは「高校生はアルバイトの仕事をするを許されるべきだ」という判断を支持する意見を述べていることがわかる。よって [27] と [28] には③と⑤が入るとわかる。

[29] に入る選択肢

- ① できる限り早くお金を稼いで貯め始めることは学生にとって重要である
- ② コミュニケーション能力を向上させる方法の1つは, ずっと年上の人たちと一緒に働くことである
- ③ カフェやレストランやスーパーマーケットで働くことは新しい友人を作るよい方法である
- ④ 若い年から働くことは, それが責任というものを教えてくれるので, 貴重な経験である

正解は④。筆者Cは第4文(I think working ...)で「私は, 若い年から仕事をするとは彼らに責任というものを教えてきたと思っています」と述べ, 筆者Eは上でも触れたように第3文(I have to ...)の後半で「この仕事のおかげでよりうまくコミュニケーションを取り, より責任のある人間になれたと思います」と述べていることから, あなたの判断を支持している筆者CとEの論拠は選択肢④の「若い年から働くことは, それが責任というものを教えてくれるので, 貴重な経験である」ということであるとわかる。

全訳

[ステップ3] 情報源AとBを使って, 概要を作成する

あなたのエッセイの概要:

高校生はアルバイトをすることを許されるべきだ

序論

学校の勉強は高校生にとってきわめて重要である。しかし, 高校生にとってアルバイトをすることには多くの有益な側面がある。

本論

理由1: [ステップ2から]

理由2: [情報源Aに基づく] ..... [30]

理由3: [情報源Bに基づく] ..... [31]

結論

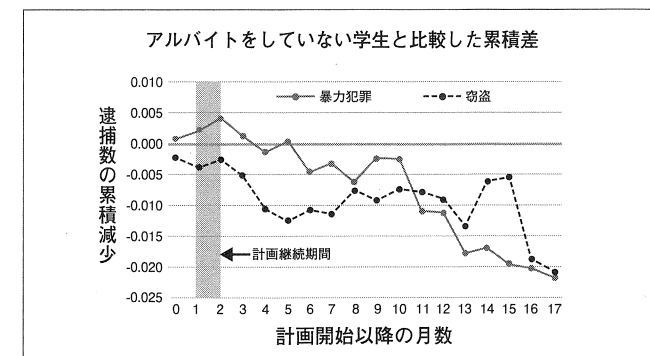
要するに, 高校生はアルバイトをすることを許されるべきである。

情報源A

多くの若い大学卒業生が適した仕事をすぐに見つけることに苦労している1つの理由は, 多くの仕事は数年間の労働経験を要求しているということである。しかし, それがまさに新たに卒業する者たちに欠けているものなのである。人気のある就職のウェブサイト列挙されている仕事に関する最近の調査が示すところでは, 初歩的な仕事の35%が少なくとも3年間の関係のある労働経験を要求するものであった。それらは技術的な, あるいは専門的な仕事ではなく, 技術をほとんど要しない仕事である。多くの有能な若者が労働市場に参加することを妨げているのは, この要件なのである。不況の時代においては, あるいは競争の激しい市場で仕事を志望するときには, 数年の仕事の経験が影響する可能性がある。そういうわけで, 教師と親は10代の若者たちにできるだけ早い時期にいくらかの仕事を引き受けるよう勧めるべきなのである。特にコミュニケーションと顧客に対するサービスの能力は雇用者が好意的に受け止めるので, お客さんと面と向かう役割を担うアルバイトは理想的である。

情報源B

ある研究によって, 高校生にアルバイトをさせることは彼らが犯罪を犯す可能性に影響を及ぼすことがわかった。貧しく犯罪の多い地域の学生が無作為に選ばれ, 仕事を与えられた。以下のグラフはこの計画の間とその後における暴力犯罪と窃盗のために逮捕された数の変化を示している。



問4 30 正解①

「情報源Aに基づけば、以下のどれが理由2としてもっとも適切か」 30

- ① 高校生としてのアルバイトは、大学卒業後においてさえ労働市場において若者を有利にする。
- ② 大学卒業生の初歩的仕事は、高校生の中に顧客サービスの仕事をしてきた者たちだけを採用する。
- ③ 専門的な職業における仕事に就く卒業生は、高校生時代に働いていた可能性がより高くなっている。
- ④ 高校で何らかの種類の仕事の経験を持っていた場合、学生が大学で成功する可能性はより高くなる。

正解は①。情報源Aの第1文(One reason why ...)では「多くの若い大学卒業生が適した仕事をすぐに見つけることに苦労している1つの理由は、多くの仕事が数年間の労働経験を要求しているということである」と述べられ、そうした労働経験を積む有効な手段として第7文(This is why ...)で「そういうわけで、教師と親は10代の若者たちにできるだけ早い時期にいくつかの仕事を引き受けるよう勧めるべきなのである」と提言されている。10代の若者たちができるだけ早い時期に引き受ける仕事が高校生のアルバイトであり、それが大学卒業生が仕事を見つけることにおいて有利に働くことになると判断できるので、正解は①となる。

②、③、④に関しては、情報源Aで述べられている内容ではないので不可。

問5 31 正解②

「理由3として、あなたは『アルバイトをすることは若者の犯罪状況を改善する可能性がある』と書くことにした。情報源Bに基づけば、どの選択肢がこの記述をもっともよく支持しているか」 31

- ① 窃盗と暴力犯罪の両方における逮捕は、働いている間にはわずかに増加するが、犯罪率は1年後に改善し始める。
- ② アルバイトを終えた後でさえ、雇用を受けた学生は暴力犯罪と窃盗の両方において逮捕される可能性がより低くなっていた。
- ③ 働いている間に両方の種類の犯罪は減少するが、窃盗における逮捕はアルバイトが終わった時に増加し始める。
- ④ アルバイトは暴力犯罪を劇的に減らすことがあるが、窃盗は影響を受けない。

正解は②。情報源Bのグラフより、「計画継続期間」が過ぎた後でも、暴力犯罪と窃盗における逮捕数が減少していることがわかるので、正解は②ということになる。

①に関しては、グラフは「犯罪率は(計画継続期間の)1年後に低下し始める」ことを示していないので不可。

③に関しては、グラフは、計画継続期間に両方の犯罪が減少することも、その後に窃盗における逮捕が増加し始めることも示していないので不可。

④に関しては、グラフは窃盗が影響を受けないことを示していないので不可。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

- ◇ work on ... 「…に取り組む」
- ◇ allow [permit] O to- 「Oが-することを許す」
- ◇ part-time job 「アルバイト」
- ◇ take a position about ... 「…についての判断を下す」
- ◇ outline 図「概要」

- [ステップ1]
- ◇ pick up ... 「…を手に入れる [得る]」
  - ◇ even more の後には money が省略されている。even は後の比較級を強調している。
  - ◇ impact 圖「…に影響を及ぼす」
  - ◇ quit 圖「辞める」
  - ◇ be proud that ... 「…を誇りに思う」
  - ◇ take on ... 「…を引き受ける」
  - ◇ shift 図「交代勤務時間；シフト」
  - ◇ underestimate 圖「…を過小評価する；…を少なく見積りすぎる」
  - ◇ combine A with B 「(AをBと組み合わせる→) AをBと両立させる」
  - ◇ value A as B 「AをBとして評価する」
  - ◇ be eager to- 「熱心に-する」
  - ◇ be willing to- 「進んで-する」
  - ◇ blossom into ... 「成長して…になる」
  - ◇ not all ... 「(部分否定を表して) すべての…が~するというわけではない」
  - ◇ academic 圖「学業に関する」
  - ◇ so (that) S can ... 「(目的を表して) Sが…するために」
  - ◇ socialize with ... 「…と付き合う [交際する]」
  - ◇ be concerned about ... 「…を心配している」
  - ◇ involving ... 「…を巻き込む」 この現在分詞句は直前の many car or bike accidents にかかっている。
  - ◇ forbid O from -ing 「Oが-することを禁じる」
  - ◇ encourage O to- 「Oが-することを勧める [奨励する]」
  - ◇ confident 圖「自信がある」
  - ◇ colleague 図「同僚」
  - ◇ background 図「背景；素性；経歴」
  - ◇ manage to- 「何とか-することができる」
  - ◇ positive 圖「有利な；プラスの」
  - ◇ inexperienced 圖「経験不足の」
  - ◇ be likely to- 「-する可能性が高い」
- [設問文・選択肢]

- [ステップ2]
- ◇ now that ... 「(今や) …なので」
  - ◇ as below 「以下のように」
- [ステップ3]
- ◇ aspect 図「側面」
  - ◇ in summary 「要するに；要約すると」
  - ◇ struggle to- 「-することに苦労する」
  - ◇ suitable 圖「(自分に) 適した」
  - ◇ immediately 圖「すぐに」
  - ◇ listed on a popular employment website は直前の A recent survey of jobs にかかる過去分詞句。
  - ◇ entry-level 圖「初歩的な」
  - ◇ relevant 圖「関係 [関連] のある」
  - ◇ It is this requirement that ... は this requirement を強調した強調構文。
  - ◇ requirement 図「要件」
  - ◇ prevent O from -ing 「Oが-することを妨げる」
  - ◇ job market 「労働市場」
  - ◇ recession 図「不況」
  - ◇ apply for ... 「…を志願する」
  - ◇ competitive 圖「競争の激しい」
  - ◇ make the difference 「違いを作る；影響する」
  - ◇ this is why ... 「そういうわけで…；したがって…」
  - ◇ ideal 圖「理想的な」
  - ◇ have an effect on ... 「…に影響を及ぼす」
  - ◇ likelihood 図「可能性」
  - ◇ commit a crime 「犯罪を犯す」
  - ◇ randomly 圖「無作為に」
  - ◇ arrest 図「逮捕」
  - ◇ theft 図「窃盗」
  - ◇ compared to ... 「…と比較した [比較して]」
  - ◇ duration 図「継続期間」
  - ◇ affect 圖「…に影響を及ぼす」

第7問

解答

問1 - ①      問2 - ④      (各3点)  
 問3 - 34 ①, 35 ⑤, 36 ④, 37 ②      (全部正解で3点)  
 問4 - ①・③      (順不同・両方正解で3点)  
 問5 - ④      (3点)

出典

Original Material

全訳

英語のライティングのクラスでショートストーリーを1つ選んで読まなくてはなりません。あなたは次の物語を読んで、他の生徒が話の流れを理解するのを助けるために物語を要約しています。

すべてを変えたりストラ

イザベラ・アンドルーズ

「お願いだからじっとして座っていてちょうだい」 エミリーは笑顔で2人の娘たちに言った。「そんなに動いたら、あなたたちの絵を描けないわ」「ごめんねお母さん」マリアンナが優しい笑顔浮かべながら応えた。「ここまできたのね」 エミリーは心の中でそう思った。

5年前の今日、エミリーは重要だが難しい、そんな仕事上の決断を迫られていた。彼女は有名な広告会社に6年ほど勤めてきた。運悪く、倒産を免れるために、その会社はリストラを行うことになり、彼女の役職はなくなってしまうことになっていた。彼女は社内の新しい仕事をオファーされた。

もちろん、会社に残る機会を与えられたことには感謝していた。だって、自分の仕事をよく理解している環境で働く方がはるかに簡単なのだから。でも同時に、上手く利用されているように感じずにはいられなかった。新しい仕事を引き受けるということは、給料がはるかに下がり、以前と同じくらい稼ぐためにはより一生懸命に働かなくてはならないということを意味していた。

永遠とも思えるくらいに長い時間じっくり考えた後、エミリーはオファーを断るという決断をして、職探しを始めた。とはいえ、信じられないくらいに険しい道のりだった。次から次へと採用を断られ、彼女は自信をなくし始めた。

この大変さにさらに追い打ちをかけるかのように、エミリーは家庭での子どもたちとのコミュニケーションにも苦労していた。ある日就職面接の1つを終えて帰ってきたとき、長女であるサラに学校で何をしたの、と尋ねたら、無視されてしまった。すっかりショックでがっかりしてしまい、夫のニックになんでサラはあんな態度をとったのか尋ねた。「君の人生全ては仕事を中心に回っているみたいで、君が娘たちに払ってきた関心は、とても十分とは言えないね」と彼は言った。

彼が言っていることはたぶんその通りだ、と彼女は思った。振り返ってみると、彼女は娘たちのために十分なお金を稼ぐことが自分の責務だと自分に常に言い聞かせていたけれど、自分はただ母親としての役割を全うしないことの言い訳をしているだけだったとこの時気づいたのだった。

「アーティストになるという夢があったことを覚えている？」 ニックは尋ねた。「彼女たちはお母さんにその夢を追いかけてほしいとよく言っていたんだ」 それを聞いたとたん、自分はとても芸術が好きだったけれど、お金を稼ぐために長年の夢を諦めたんだ、ということを彼女は思い出した。「芸術へ情熱がまだあるなら、それを追求するいい機会なんじゃない？ お金のことは心配なくていいから」「ありがとう、ニック」 そう言う彼女の眼には涙があふれていた。

次の日、エミリーは娘たちに母親としての役割を一切果たせてこなかったことを謝り、とても申し訳なく思っているということを伝えた。そして、もう一度絵を描こうと思っているということも伝えた。彼女たちは最初は困惑したようだったが、すぐに2人の表情は和らいだ。「いいんじゃないかな」とサラは言った。

紆余曲折を経て、彼女は2年後、最終的に小さな広告会社のアートディレクターの職を得た。その仕事では、広告業界での経験と芸術への情熱をどちらも生かすことができた。給料はそんなに良くないけれど、前職よりも、その仕事の方がはるかに満足のいく充実したものだと感じた。

今日、エミリーの小さなホームスタジオの工事がついに終了した。今、愛する家族とともにスタジオの中で座りながら、エミリーは大きな幸福感に浸っていた。仕事を変えるという難しい決断をしなかったら、こんな幸せは手に入らなかっただろう。たとえあの時はどんなに辛い状況に思えたにしても、実のところあのリストラは恩恵だったのだ。そのことを、彼女は強く確信している。

あなたのメモ：

すべてを変えたりストラ

1. 登場人物

- エミリー (主人公)
  - ▶新しい役職をオファーされたが、32 ことを心配していた。
- サラとマリアンナ (エミリーの娘)
- ニック (エミリーの夫)
  - ▶彼はエミリーが 33 ことを提案した。

2. 物語での出来事

エミリーは広告会社で新しい役職をオファーされる。  
 → 34 → 35 → 36 → 37

3. いくつかの重要な教訓

- 38
- 39
- 職業上の決定をする際は自分の充実感を考慮することが必要不可欠である。

4. 物語から学べるよくある言い回し

“Look how far I’ve come” (第1段落)  
 この表現はおおよそ “40 !” と言い換えられる。

問1 32 正解①

「32」に入る最適な選択肢を選びなさい

- ① 本来もらってしかるべきよりも少ない給料しかもらえないかもしれない
- ② 別の部署に異動させられるかもしれない
- ③ まもなく会社は倒産してしまうかもしれない
- ④ オファーを受けた仕事は非常に退屈かもしれない

正解は①。第3段落第4文(The new role ...)に「給料がはるかに下がり、以前と同じくらい稼ぐためにはより一生懸命に働かなくてはならない」と書かれている。元々もらっている給料が「本来もらってしかるべき給料」と考えれば、結局「本来彼女が値するよりも少ない給料しかもらえない」ということになるので、①が正しい。

③に関しては第2段落第3文(Unfortunately, in order ...)に「倒産を免れるためにリストラをする」とあるが、「実際に倒産した」とはどこにも書かれていないし、それをエミリーが心配していたという内容も本文からは読み取れないので誤りと判断できる。②と④に該当する内容は書かれていないので誤り。

問2 33 正解④

「33」に入る最適な選択肢を選びなさい

- ① 過去の過ちの埋め合わせのために専業主婦になる
- ② 就職活動について娘たちに相談する
- ③ 職探しをやめて十分な休息をとる
- ④ もともとやりたかったことを追求してみる

正解は④。第7段落でエミリーが芸術を愛しており、その分野で仕事に就くことがもとの夢であったという趣旨のことが書かれている。さらに同段落第5文("If you still ...")は「芸術へ情熱がまだあるなら、それを追求するいい機会なんじゃない?」というニックの発言であり、ここからニックは「アーティストになるというもとの夢を追求すること」をエミリーに提案しているとわかるので、④が正しい。

①は確かに第6段落でエミリーが母親の役目を果たしていなかったという趣旨のことが書かれているが、「専業主婦になること」を提案していると読み取れる記述は一切ないので誤り。②と③は本文に書かれていない。

問3 34 正解①, 35 正解⑤, 36 正解④, 37 正解②

「5つの選択肢(①~⑤)から4つ選び、起きた順序に並び替えなさい」

- ① エミリーが就職活動することに決める。
- ② エミリーが娘たちの絵を家で描く。
- ③ エミリーがプロの画家として仕事を始める。
- ④ エミリーが母親としての責務をないがしろにしているとニックが言う。
- ⑤ サラが学校での出来事についてのエミリーの質問を無視する。

正解は①→⑤→④→②。

①は第4段落第1文(After contemplating for ...)に「エミリーはオファーを断るといふ決断をして、職探しを始めた」とある部分が該当する。②は第1段落第2文("With you moving ...")の「そんなに動いたら、あなたたちの絵を描けないわ」というエミリーの発言が該当箇所である。③に関しては本文に書かれていない。第9段落第1文(After a lot ...)から、実際に就いた職はアートディレクターとあり、プロの画家ではない。④に関しては第5段落最終文("It seems your ...")のニックの発言が該当する。⑤に関しては同じく第5段落第2文(One day, when ...)の「長女であるサラに学校で何をしたの、と尋ねたら、無視されてしまった」という部分が該当する。

本文は基本的に時系列に沿ってストーリーが展開しているが、第1段落と最終段落が現

在を描き、第2段落から第9段落にかけては昔を振り返った描写になっている。よって、第1段落の②の内容は最後に来ることに注意し、その他は本文の登場順に並べれば良いことになる。よって、①→⑤→④→②が正しい。

問4 38・39 正解①・③

「38」と「39」に入る最適な選択肢を2つ選びなさい(順番は問わない)

- ① 仕事と家族生活の良いバランスが重要である。
- ② リストラは大変な状況に置かれた会社の従業員にとって最善の選択肢である。
- ③ 不運な状況が時にありがたいものであることがわかる。
- ④ 元々の目標を追求することは最後にはより高い給料を得ることにつながる。
- ⑤ 職場にいるよりも子どもと一緒にいることに多くの時間をかけることが成功への鍵である。

正解は①と③。第5段落及び第6段落の内容から、エミリーが仕事に没頭するあまり母親としての責任を全うできていなかったことが読み取れる。続く第7段落で娘たちに謝罪をしたことで関係性が改善する方向性が読みとれる。そして第1段落および最終段落から仲睦まじい家族の描写と共に、エミリーが幸福感を感じていることが読み取れる。よって、仕事に没頭するだけではなく、家族生活との両立が大切であるというメッセージを読み取ることができるので、①は正しい。また、最終段落第3文(The restructuring, however ...)で「たとえあの時はどんなに辛い状況に思えたにしても、実のところあのリストラは恩恵だったのだ」と言っているが、これが③の選択肢と一致する。ストーリー全体の流れを考えても、難しい決断に迫られたが、それがあったからこそ仕事の面でも家庭の面でも良い方向に向かった、ということが読み取れるので、③は正しいと言える。

②は該当する記述がない。リストラが重要なきっかけになったと書かれているが、あくまで本文ではエミリー個人の話をしているので、会社や従業員一般に当てはまると言える根拠はない。④に関しては、第9段落最終文(Her salary was ...)で「給料はそんなに良くない」と書いてあるので、誤りであると判断できる。⑤に関しては、職場や家庭で過ごす具体的な時間の長さの話は本文では言及されていないので正解とは言えない。

問5 40 正解④

「40」に入る最適な選択肢を選びなさい

- ① 自分の夢はいかに遠く思えるか
- ② 自分はいかに多くの時間を無駄にしてきたか
- ③ 自分の人生はいかに面白かったか
- ④ 自分はなんと大きな進歩をしたのだろうか

正解は④。lookは疑問詞や感嘆詞が作る節を目的語にとって、命令文の形で「…を見てください；注目しなさい；考えなさい」という意味で使う。how far I've comeは直訳すると「どれほど遠くに来たか」となるが、これは文字通り旅などで遠くに来たことを表現することもあるが、比喩的に「大変な道のりでずいぶん前進した」という、要するに「かなり進歩した；改善した」という意味合いで使われることも多い。ここでは、仕事で苦勞していた過去や娘との関係性が悪かった過去に比べ、現在とはとても充実している、ということを表している。よって全体で「見てよ、私はここまで頑張ってきたわ」ということを表している。この意味合いに合致する④が正解である。

主な語句・表現

・問題冊子を参照のこと。

[第1段落]  
("Sit still, please,"  
...)

- ◇ sit still 「じっとしている；じっと座っている」
- ◇ smiling 「微笑みながら」 小説ではよく smiling / laughing / surprised などの表情・感情を表す分詞が一語で文末に置かれる形が用いられる。
- ◇ with you moving so much 「あなたたちがそんなに動いていたら」 you が意味上の主語、moving が意味上の動詞で、「あなたたちがそんなにたくさん動く状態では」ということ。この with はいわゆる付帯状況と言われる用法である。

[第2段落]  
(Five years ago ...)

- ◇ five years ago today 「5年前の今日」 X ago は「X 前」という意味だが、後ろに today をつけると、「X 前の今日」という意味になる。類例として、ten years ago this month 「10年前の今月」など。要するに、X ago Y は「Y からさかのぼって X 前」という意味を表す。
- ◇ well-known ㊦ 「よく知られた；有名な」 ◇ go through 「経験する；経る；受ける」
- ◇ restructuring ㊦ 「リストラ；企業再構築」 ◇ eliminate ㊦ 「…を消す；除去する」

[第3段落]  
(Of course, she ...)

- ◇ grateful ㊦ 「感謝している」 ◇ stay with ... 「…にとどまる」
- ◇ after all 「だって；なんだかんだ言っても（やはり）」 この表現は前言の理由を述べる「だって」という意味合いで使われることが多い。
- ◇ where ㊦ 「…するところで」
- ◇ at the same time 「（しかし）一方では」 文字通りには「同時に」の意味だが、but を伴い「しかしその一方」という意味合いで使うことが多い。
- ◇ couldn't help -ing 「-せずにはいられない；ついつい-してしまう」
- ◇ take advantage of ... 「…をいいように使う」 人を目的語にとると、「人をいいように使う；人を不当に扱う」の意味合いで使われる。
- ◇ significantly ㊦ 「はるかに」

[第4段落]  
(After  
contemplating ...)

- ◇ contemplate ㊦ 「じっくり考える」
- ◇ for what felt like forever 「永遠にも思えるくらいの（時）間」
- ◇ turn down 「断る」 ◇ a difficult path 「険しい道のり；いばらの道」
- ◇ one ... after another 「次から次の…」 ◇ rejection ㊦ 「拒絶；不採用」

[第5段落]  
(As if that ...)

- ◇ as if that wasn't bad enough 「すでに良くない状況なのにそれに追い打ちをかけるように」 文字通りには「それはまだ十分に悪くは言えないかのように」ということで、「さらに悪い事には」の意味合いで使われる表現。wasn't の代わりに weren't のこともある。また、bad がなくてもおおよそ同じ意味合いで使われる。
- ◇ why S had behaved the way S did 「なぜ S はあんな振る舞いをしたのか」
- ◇ revolve around ... 「…を中心に回っている；…中心である」
- ◇ deserve ㊦ 「…に値する」

[第6段落]  
(Maybe he was ...)

- ◇ looking back 「振り返ってみると」 ◇ duty ㊦ 「責務」
- ◇ decent ㊦ 「満足のいく；まともな；きちんとした」
- ◇ for the sake of ... 「…のために」 ◇ fulfill ㊦ 「…を満たす；全うする」

[第7段落]  
("Do you  
remember ...)

- ◇ remember how ... 「…ということを思い出す」 この how は「どのように」ではなく、実質的に that 節と同じような意味合いになる。
- ◇ in favor of ... 「…を優先して」 ◇ brim with ... 「…で溢れる」

[第9段落]  
(After a lot ...)

- ◇ twists and turns 「紆余曲折」 ◇ land ㊦ 「〈仕事など〉を得る」
- ◇ considerably ㊦ 「かなり」 ◇ satisfying ㊦ 「満足のいく」
- ◇ fulfilling ㊦ 「充実した」

[最終段落]  
(Today, the  
construction ...)

- ◇ beloved ㊦ 「愛する」 ◇ be flooded with ... 「…に満たされている」
- ◇ unattainable ㊦ 「手に入れない」
- ◇ had she not made これは仮定法の条件節 if she had not made の倒置形である。
- ◇ blessing ㊦ 「ありがたいこと；恩恵」 ◇ absolutely ㊦ 「絶対的に」

第8問

解答

- 問1 - ② (2点)  
 問2 - ②・④ (順不同・両方正解で3点)  
 問3 - ② 問4 - ④ 問5 - ④ (各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは国際的なプレゼンテーションコンテストの準備をしている学生グループに所属しています。あなたは、ある人気のキノコについてのプレゼンテーションの、自分の担当部分を作成するために次の文章を使用しています。

地球上には私たち人間を含む動物種より多くの生物の種が存在している。代表的な例が菌類で、150万種程度しかいない動物種に対し、菌類は150万から500万種存在すると推定されている。この理由の一部には、菌類が環境に非常に適応しており、動物よりも広い範囲で生息できるという事実がある。また、菌類は有性、無性のどちらでも繁殖することができるため、進化や多様化する能力がより高い。すべての菌類の中で、私たちに最も身近なものはおそらくキノコであろう。

幼い頃、私たちはおとぎ話やその他の物語で赤と白のキノコを見たことがあるかもしれない。そのキノコが何なのかということに関してはさまざまな意見があるが、最も有力なのはハエキノコだ。それは一般的に幅5cmから15cmの赤い菌傘(かさ)と、高さ20cmにまで成長することもある白い柄を持っている。このことにより、ハエキノコはキノコの中でも最も見分けが付きやすい種類の1つとなっている。その原産地は北欧だが、現在では温帯林から北部地域の寒くてじめじめした森まで、世界中のさまざまな地域で見られる。

ハエキノコは、民話やおとぎ話に描かれたり宗教的な儀式に使われたりと、多くの文化や伝統の中で重要な役割を果たしてきた。一部の文化では霊的な力や癒しの力があると信じられていた。バイキングはそれを戦いの前に勇気を出すために使ったと言われている。ヒンドゥー教の文書では、それは「ソーマ」という名で言及されており、神々と交信するための宗教儀式に用いられたと考えられている。

ハエキノコはその薬効で注目を集めている。最近研究されているハエキノコ中の化学物質の1つはイボテン酸である。この物質は学習や記憶に関連性があり、パーキンソン病やアルツハイマー病などさまざまな神経疾患の治療に役立つかもしれない。それに加えてハエキノコは、がんや肝臓病を含むさまざまな臓器疾患の治療に役立つ可能性に関して研究されている、いくつかの物質を含んでいる。

ハエキノコは学術的にはベニテングダケとしても知られている。それはタマゴテングダケのような他の有名な種を含むテングダケ属の一種である。ハエキノコは生存のために木を必要とすることを意味する菌根菌と呼ばれる菌類の一種である。木はこの菌を通して土から栄養を吸収し、一方でこの菌は木から糖分や他の栄養を受け取るため、それらは生存のためにお互いを必要としている。

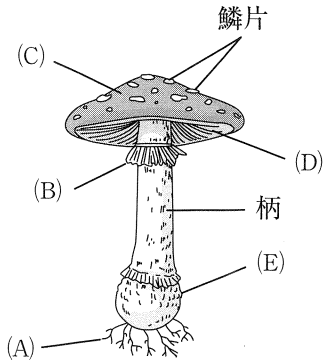
ハエキノコ菌は地中で成長し、地上ではキノコ、つまり子実体しか見ることができない。それは一年菌と考えられており、通常は1年に1度成長し、その後枯れるが、菌糸は地中に残り翌年には新しい子実体を作ることができる。ハエキノコの成長と繁殖は温度、水分、光などの環境因子と密接に関連している。

ハエキノコの構造は独特である。鱗片と呼ばれる白い斑点に覆われた真っ赤な菌傘がある。それは新しい生育場所に定着するため、周囲の環境に広まる胞子と呼ばれる小さな単細胞構造物を放出している。胞子は白色で菌傘の下のひだのところにある。キノコは大抵

白色かクリーム色の太い柄に支えられてまっすぐ立っており、根元にはつぼと呼ばれるカップ状の構造物がついている。また柄の周囲には、つぼと呼ばれる特徴的な環状構造物があり、これもこのキノコの大きな特徴の1つとなっている。

ハエキノコには文化的な意義と潜在的な薬としての恩恵があるが、毒キノコであることを覚えておくことが重要だ。それを食べすぎると重病や死に至ることもある。したがって、ハエキノコをいかなる目的であれ活用しようとする前には注意し、専門家のアドバイスを求めることが不可欠だ。それでもなお、この菌類の独特の性質は、科学者だけでなくキノコ好きな人も魅了し、彼らにインスピレーションを与え続けることだろう。

あなたのプレゼンテーションのスライド:

<p>ハエキノコ: 世界中で知られている 赤と白のキノコ</p>	<p>1. 基本的な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>直径は5cmから15cm</li> <li>高さは最大で20cm</li> <li>•</li> <li>• <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">41</span></li> <li>•</li> </ul>
<p>2. 薬としての使用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">42</span></li> <li>• <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">43</span></li> </ul>	<p>3. 分類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ベニテングダケ</li> <li>• 菌根類</li> <li>• 一年菌</li> </ul>
<p>4. 構造 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">44</span></p> 	<p>5. 最後に</p> <p style="text-align: center;"><span style="border: 1px solid black; padding: 5px;">45</span></p>





(Eating too much ...) の「それを食べすぎると重病や死に至ることもある」という内容に一致している。

①の「ハエキノコは人間の味覚に合うので」、②の「ハエキノコは癒し効果が証明されているので」という内容は本文中に書かれていないため、誤り。③は「ハエキノコは見た目の特徴から見つけやすい」という内容は第2段落第4文(This makes it ...)に述べられてはいるものの、この性質によって「より多く利用されていく可能性がかなり高い」と判断する材料を本文中から見つけることはできない。したがって、誤りとなる。

問5 46 正解④

「この文章によると、次の中で正しいことを述べているのはどれか」 46

- ① ハエキノコは、ほとんどが地中で四角いかたちで成長し、地上では子実体しか見えない。このことは他のどの菌よりもおそらく強いことを意味している。
- ② ハエキノコのライフサイクルは、一般的に環境に影響されない。このことにより、それは北半球の厳しい環境下でも生息できる。
- ③ 菌糸は1年に1度新しい子実体を作ることができる。ハエキノコは通常1年に数度繁殖する。
- ④ 樹木はハエキノコを通して土から栄養をとり、ハエキノコは樹木から糖分などの栄養を得るので、生存のことで互いに依存し合っている。

正解は④。第5段落最終文(They need each ...)の「木はこの菌を通して土から栄養を吸収し、一方でこの菌は木から糖分や他の栄養を受け取るので、それらは生存のためお互いを必要としている」という内容と一致する。

①のハエキノコの地中での成長に関しては、第6段落第1文(The fly agaric ...)で述べられているものの、①のように「地中で四角いかたちで成長する」ということは本文中で書かれておらず、「(ハエキノコが)他のどの菌よりもおそらく強い」という部分も本文の情報からは判断できないため、誤り。②の「(ハエキノコは)北半球の厳しい環境下でも生息できる」という内容は、第2段落最終文(It is originally ...)の「(ハエキノコは)その原産地は北欧だが、現在では温帯林から北部地域の寒くてじめじめした森まで、世界中のさまざまな地域で見られる」という内容には一致しているが、「ハエキノコのライフサイクルは、一般的に環境に影響されない」の部分は、第6段落最終文(The growth and ...)の「温度、水分、光などの環境因子と密接に関係している」という内容と矛盾しているため、誤り。③については、第6段落第2文(It is considered ...)に「それは一年菌と考えられており、通常は1年に1度成長し、その後枯れるが、菌糸は地中に残り翌年には新しい子実体を作ることができる」とあるので、「菌糸は1年に1度新しい子実体を作ることができる」という部分は正しいが、「ハエキノコは通常1年に数度繁殖する」の部分が本文の内容と一致しないため誤りとなる。

主な語句・表現

[リード文]

- ◇ prepare for ... 「…の準備をする」
- ◇ create 動 「…を作る」
- ◇ mushroom 図 「キノコ」

[第1段落]  
(The earth contains ...)

- ◇ contain 動 「…を含んでいる」
- ◇ species 図 「(生物の)種」
- ◇ organism 図 「生物」
- ◇ typical 図 「典型的な」
- ◇ fungi 図 「菌」(fungusの複数形)
- ◇ be estimated to be ... 「…と推定されている」
- ◇ compared to ... 「…と比べて;…に対し」
- ◇ partly 動 「一部には;1つには」
- ◇ due to ... 「…が原因で;…のせいで」
- ◇ highly 動 「非常に;大いに」
- ◇ be adapted to ... 「…に適応している」
- ◇ a wide range of ... 「広い範囲の…」

・問題冊子を参照のこと。

- ◇ reproduce 動 「繁殖する」
- ◇ capacity 図 「能力」
- ◇ diversify 動 「多様化する」
- ◇ sexually 動 「性的に」
- ◇ evolve 動 「進化する」
- ◇ familiar 図 「身近である;馴染みがある」

[第2段落]  
(When we were ...)

- ◇ fairy tale 図 「おとぎ話」
- ◇ promising 図 「有力な」
- ◇ up to ... 「(最大で)…まで」
- ◇ recognizable 図 「見分けがつく;識別できる」
- ◇ originally 動 「もともと;最初に」
- ◇ range from ... to ... 「…から…まで(の範囲に)及んでいる」
- ◇ temperate 図 「温暖な」
- ◇ damp 図 「湿った;じめじめした」
- ◇ as to ... 「…に関して」
- ◇ typically 動 「一般的に;典型的に」
- ◇ region 図 「地域」
- ◇ forest 図 「森林(地帯);山林」
- ◇ northern 図 「北の;北にある」

[第3段落]  
(Fly agaric has ...)

- ◇ play a ~ role in ... 「…(の中)で~役割を果たす」
- ◇ tradition 図 「伝統」
- ◇ folklore 図 「民話」
- ◇ ceremony 図 「儀式」
- ◇ healing 図 「癒しの;(人)を癒すような」
- ◇ text 図 「文書」
- ◇ mention 動 「…(の名)を挙げる[…に言及する]」
- ◇ ritual 図 「儀式」
- ◇ depict 動 「…を描く」
- ◇ religious 図 「宗教的な」
- ◇ spiritual 図 「霊的な」
- ◇ brave 図 「勇敢な;勇気のある」

[第4段落]  
(Fly agaric is ...)

- ◇ attract 動 「…を引く;…を集める」
- ◇ medicinal 図 「薬用の」
- ◇ chemical 図 「化学物質」
- ◇ be linked to ... 「…と関連がある」
- ◇ treat 動 「…を治療する」
- ◇ nervous 図 「神経の」
- ◇ such as ... 「(たとえば)…のような」
- ◇ in addition 「(それに)加えて」
- ◇ usefulness 図 「有用性」
- ◇ organ 図 「臓器」
- ◇ liver 図 「肝臓」
- ◇ attention 図 「注目」
- ◇ property 図 「特性;効能」
- ◇ substance 図 「物質」
- ◇ helpful 図 「役に立つ」
- ◇ various 図 「さまざまな」
- ◇ disorder 図 「疾患」
- ◇ disease 図 「病気」
- ◇ potential 図 「潜在的な」
- ◇ treatment 図 「治療」
- ◇ cancer 図 「がん」

[第5段落]  
(Fly agaric is ...)

- ◇ be known as ... 「…として知られている」
- ◇ survive 動 「生存する」
- ◇ exist 動 「存在する」
- ◇ nutrient 図 「栄養物;栄養素」
- ◇ receive 動 「…を受け取る」
- ◇ term 図 「(専門)用語」
- ◇ each other 「お互い」
- ◇ absorb 動 「…を吸収する」
- ◇ soil 図 「土」
- ◇ sugar 図 「糖分」

[第6段落]  
(The fly agaric ...)

- ◇ beneath 動 「…の下で」
- ◇ fruiting body 「子実体」菌類が胞子を生じるための器官。
- ◇ annual 図 「年1回の」
- ◇ growth 図 「成長」
- ◇ be tied to ... 「…に関係している」
- ◇ environmental 図 「環境の」
- ◇ moisture 図 「水分」
- ◇ ground 図 「地面」
- ◇ underground 動 「地中に」
- ◇ reproduction 図 「繁殖」
- ◇ closely 動 「密接に」
- ◇ factor 図 「要因」

- [第7段落] ◇ mechanics 図「構造；しくみ」 ◇ be covered with ... 「…で覆われている」  
 (The body ◇ spot 図「斑点」 ◇ release 動「…を放出する」  
 mechanics ...) ◇ tiny 図「小さな」 ◇ single-celled 図「単細胞の」  
 ◇ structure 図「構造物」 ◇ spread 動「広まる」  
 ◇ settle on ... 「…に定着する [定住する]」 ◇ be located 「ある；位置する」  
 ◇ stand tall 「まっすぐ立っている」  
 ◇ stem 図「(草木の) 茎；(花・葉・果実などの) 柄」  
 ◇ base 図「土台；根元」 ◇ distinctive 図「特徴的な」  
 ◇ ring-like 図「環状の」 ◇ serve 動「役立つ」  
 ◇ characteristic 図「特徴」
- [最終段落] ◇ significance 図「意義；重要性」 ◇ benefit 図「利益；恩恵」  
 (Although fly ◇ poisonous 図「有毒の」 ◇ lead to ... 「…につながる」  
 agaric ...) ◇ essential 図「不可欠な」 ◇ attempt to - 「-しようとする」  
 ◇ purpose 図「目的」 ◇ nevertheless 圖「それでもなお」  
 ◇ quality 図「性質」 ◇ fascinate 動「…を魅了する」  
 ◇ inspire 動「…にインスピレーションを与える」  
 ◇ A and B alike 「AだけでなくBも同様に」
- [スライド] ◇ X in diameter 「直径がXである」 ◇ X in height 「高さがXである」
- [設問文・選択肢] ◇ appear 動「登場する」 ◇ folk tale 「民話」  
 ◇ recognize 動「…を見分ける [識別する]」 ◇ be proved to - 「-すると証明されている」  
 ◇ have a ~ effect on ... 「…に~な影響を与える」  
 ◇ possible 図「可能性のある」 ◇ effective 図「効果がある；効果的だ」  
 ◇ certain 図「ある；特定の」 ◇ relaxed 図「リラックスしている」  
 ◇ be agreeable to ... 「…に合っている」 ◇ sense of taste 「味覚」  
 ◇ widely 圖「幅広く」 ◇ on a daily basis 「日常的に」  
 ◇ effect 図「影響；効果」 ◇ likely 圖「おそらく；たぶん」  
 ◇ consume 動「…を消費する；…を摂取する」  
 ◇ quantity 図「量」 ◇ in a ... shape 「…かたちで」  
 ◇ visible 図「目に見える」 ◇ affect 動「…に影響を与える」  
 ◇ enable O to - 「Oが-するのを可能にする」  
 ◇ harsh 図「厳しい；過酷な」 ◇ hemisphere 図「半球」  
 ◇ be dependent on ... for ~ 「~のことで…に頼っている」

第3回

実戦問題 解答・解説